

たかまつ女性活躍促進事業【高松市】

地域の実情と課題

本市では、職場において、男性が優遇されていると考えている人の割合が全国調査より高く、男性の長時間労働者の割合は、他都市に比べ高い傾向にある。

男性中心型の働き方が依然として根付いており、男性の家庭生活への参画が十分得られないことが、女性が職場において十分に活躍できない一因となっているものと考えられる。

事業の特徴

【セミナー開催】

H28表彰企業発表会兼企業経営者・人事労務担当者向けセミナー、男性向けセミナー、女性向けセミナー、出前講座を開催する。

【アドバイザー派遣】

「女性活躍推進法」における事業主行動計画策定を支援するため、女性の活躍に前向きな市内中小企業にアドバイザーを派遣する。

【企業認定・表彰】

「素敵にたかまつ女性活躍企業表彰制度」を見直し、新たに認定制度を加え、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる中小企業等を認定・表彰する。

事業の効果

【セミナー開催】参加者数は、延べ96名に留まったが、アンケートに「参考になった」と回答した参加者の割合は、ほぼ9割を超えており、好評であった。

【アドバイザー派遣】アドバイザーの派遣により、事業主行動計画を策定した企業は4企業であるが、平成30年度策定予定が2社と、次年度に繋げる結果となった。

【企業認定・表彰】応募企業を選考した結果、6企業を認定し、認定企業の内、特に優れた取組をしている3企業を表彰した。また、地元紙・TVに取り上げられるなど、地域社会への周知啓発を図ることができた。

目的・目標

（目的）

市内企業での積極的な女性活躍の促進やワーク・ライフ・バランスの推進

（目標）

【セミナー開催】

セミナーへの延べ参加者数 200名

【アドバイザー派遣】

派遣を受けて事業主行動計画を策定した企業数 5社以上

【企業認定・表彰】

表彰企業3社程度

連携団体

平成28年度4月1日より、高松市男女共同参画推進懇談会を女性活躍推進法に基づく協議会としていることから、事業の実施にあたっては、協議会において地域の実情に応じた取組となるよう協議を行い、効果的な事業の推進を図った。また、セミナーの開催については、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏を形成する各市町と連携し、広く参加を周知し、同連携中枢都市圏全域での意識啓発を図った。

今後の課題

【セミナー開催】

多くの参加者を得るため、周知方法や内容等についての検討が必要である。

【アドバイザー派遣】

支援先の企業等は多忙であるとの想定の下、支援スケジュールの組み方等についての検討が必要である。

【企業認定・表彰】

企業にとって、より魅力のある制度になるよう検討していく必要がある。

事業の概要

男女が共に働きやすい職場環境づくりを進めるためのセミナーの開催

【H28表彰企業発表会兼企業経営者・人事労務担当者向け 女性活躍推進セミナー】
H29.9.15(金) 高松テルサ 参加者48名
【男性の意識改革セミナー】 H29.10.13 (金) 高松テルサ 参加者15名
【働く女性のためのセミナー】 H29.11.17(金) 高松テルサ 参加者20名
【出前講座】 H30.1.17(水) 高松信用金庫栗林支店 参加企業9社 参加者13名

「女性活躍推進法」における事業主行動計画の策定等を支援するアドバイザー派遣

「女性活躍推進法」における事業主行動計画の策定等を支援するため、市内企業等を訪問し、女性の活躍に前向きな企業等にアドバイザーを派遣することにより、個別の相談・支援を行った。最終的には、4企業が事業主行動計画を策定し、2社においては、H30年度中の策定予定となっている。

女性の活躍推進等に向けて優れた取組を行う優良企業の認定・表彰

「素敵にたかまつ女性活躍企業表彰」に新たに認定制度を加え、女性活躍に取り組む企業等の募集を行った結果、認定企業6社を選定し、その内、特に優れた取組を行っている3社について表彰した。平成30年2月21日(水)に表彰式を開催した。表彰企業の取組内容等については、本市HPや広報紙にて公表している。

